

2019年度 国の施策および予算に関する要望について

7月26日(木)、7月31日(火)から8月2日(木)にかけ、2019年度国の施策および予算に関する要望活動を行いました。

今回の要望では、**北海道の強みを活かした「食」、「観光」の振興**について、「食関連産業（農林水産業を含む）の振興」、「北海道観光の振興」、「民族共生象徴空間の交流促進」、「縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた早期推薦」、「国際大会・会議等の誘致」の5項目、「**新たな成長**」につながる**産業の振興**について、「IoT実装促進」、「ものづくり産業の育成・強化」、「冬道におけるITS（高度道路交通システム）の実現」、「航空宇宙産業の振興に向けた宇宙利用の拡大」、「健康長寿産業の振興」の5項目、**人手不足対策と人材の育成・確保**について、「人手不足対策の強化」、

「地域特性を活かした雇用創出と人材育成」、「ものづくり人材の育成・確保」、「地方大学の振興」の4項目、**地域経済と産業を支える基盤づくりの強化**について、「社会資本の充実強化」、「物流機能の強化」、「暮らしの安全・安心、国土強靱化の推進」の3項目、**エネルギーインフラの充実**について、「エネルギー・地球温暖化対策の推進」、「水素社会の実現」の2項目、**ロシアとの経済交流の促進**について、「北方四島での共同経済活動の促進」の1項目、合わせて20項目について、北海道選出国會議員および関係省庁等に対して要望活動を実施しました。

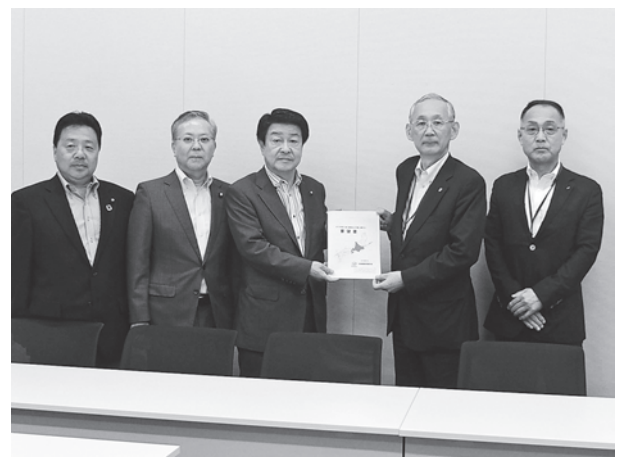
当会では、今後も様々な機会を捉え、関係機関に強く働きかけを行っていく所存です。

【要望先】

北海道選出国會議員、内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省ほか



自由民主党道内選出議員への要望



公明党道内選出議員への要望



国土交通省・石井啓一国土交通大臣への要望



経済産業省・平木大作経済産業大臣政務官への要望



農林水産省・磯崎陽輔農林水産副大臣への要望